

今を見つめ、未来を描き、強い集団に変える

戦略的経営計画策定 セミナー&ワークショップ

戦略的経営計画とは？

事業環境が厳しい今、「売上〇%アップ」「利益率〇%達成」といった過去の傾向や未来への期待から設定する目標では企業経営はできません。

戦略的経営計画とは、経営者・経営幹部が、自社の過去を振り返り、現在の経営資源と事業環境を整理し、未来の姿を描き、社員と共有していく道しるべです。また、その戦略を行動計画まで落とし込み責任部署・時期を明確にして、社内でのPDCAサイクルを定着させるための、土台となることを目指します。

こんな効果が期待できます。

- ☞ 経営者の意思を社員に伝え、共に考える風土をつくる
- ☞ 自社を振り返り、未来に引き継ぐべきものは何かを考える
- ☞ 自社の目指す姿を示し、最適な人材を育成する
- ☞ 戦略を行動計画まで落とし込み、計画実現まで見える化する
- ☞ 外部支援者に自社の戦略を伝え、理解・協力を得る

オープニングセミナーのご案内

戦略的経営計画とは何か、どうやって作っていくのか、最初に全体像についての講義を行います。

- 日時：平成30年 7月 4日（水） 13:30～16:30
- 会場：山形県産業創造支援センター多目的ホール（山形市松栄1-3-8）

- 内容：
 - ✓ 戦略的経営計画がなぜ必要か
 - ✓ 戦略的経営計画の全体像について
 - ✓ 戦略的経営計画の策定プロセスについて
- 対象者：経営者、後継者、幹部社員
- 講師：中小企業診断士／経営学修士（MBA）
松浦 智氏（（有）チェルステ 代表取締役）
- 定員：70名
- 受講料：無料
- 申込み：裏面の申込書でお申し込みください

ワークショップのプログラム

オープニングセミナーで学んだ内容を実践するワークショップを行います。

講師の詳細な説明と参加者によるワークによって、自社の戦略的経営計画を策定していきます。開催時間は各回13:30～17:00で、参加費は無料です。定員は5～10社を想定しています。

第1回 7月27日 (金)	自社を知る！	自社の基本的な考え方（企業理念、ミッション等）を振り返り、フレームワークを使って自社の事業領域を分析する
第2回 9月19日 (水)	未来を描く！	自社の未来の姿を全員で共有し、進むべき方向性や道筋を考え、未来の姿に向けた課題を洗い出す
第3回 11月20日 (火)	落とし込む！	自社の未来の姿を数値に置き換え、具体的なアクションと、それを実行する体制を考える。戦略的経営計画を宣言する



<注意事項>

- ✓ 複数社が参加するワークショップとなるので、そこで知りえた情報に関して秘密保持契約を結んでいただきます。
- ✓ オープニングセミナー及び各ワークショップでは次回までの宿題が出されます。その課題をこなしただで次回ご参加ください。また、次回の最初に発表していただくことがあります。
- ✓ 各回のワークショップの間に、各種専門家派遣制度（一部有料）を活用し、本セミナー講師あるいは別の専門家による社内ワーク支援も行います（任意）。

講師プロフィール

松浦 智 (まつうらとも) 氏



経営学修士（MBA）、中小企業診断士、ジョイ・オブ・ワーク推進協会理事。
横浜国立大学 経営学部卒。青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科
（青山ビジネススクール）修了。大手電機メーカーにて輸出物流サプライ
チェーンシステム構築に従事。その後コンサルティング会社に入社、業務プ
ロセス改革プロジェクトにて業務設計、プロジェクトマネジメントなどを支
援。独立して(有)チェルステを設立、IT導入のプロジェクトマネジメント、創
業や中小企業の事業再生計画の策定などを支援。山形県企業振興公社の専門
家に登録。

2017年に東京から山形県鶴岡市にUターン。山形県事業引継ぎ支援セン
ターの統括責任者補佐を務める。

Q. オープニングセミナーのみの参加も可能ですか？

・ A. 可能です。ワークショップについてはオープニングセミナー終了後に改めて募集します。

Q. 企業経営者ではなく公的支援機関の職員ですが、参加は可能ですか？

・ A. オープニングセミナーのみ公的支援機関の方も参加可能です。民間コンサル業の方はご遠慮ください。

Q. 複数ではなく、経営者あるいは担当者1人のみの参加も可能ですか？

・ A. ワークショップについては複数参加をお勧めしますが、1人での参加も可能です。

Q. ワークや計画完成後のPDCAを自社だけで進めるのは不安なのですが。

・ A. ご希望により、公社職員・コーディネーターによる伴走支援・フォローアップも行います。

Q. 講師や専門家による個別支援の自己負担額はどのくらいになりますか？

・ A. 3回までは無料で支援可能です。それ以上は1回あたり19,048円（税別）+旅費の1/2が必要です

Q. 作成する経営計画は相当なボリュームになりますか？

・ A. 最終的にはA3用紙1枚にまとめられるようなフォーマットを予定しています。

参加申込書

FAX : 023-647-0666

事業所名			
お名前		申込者以外の参加者	名
所在地	〒 ー		
TEL		FAX	
E-mail			
ワークショップ参加について	<input type="checkbox"/> 検討したい <input type="checkbox"/> 参加予定はない		

お問い合わせは・・・

(公財) 山形県企業振興公社 経営支援部 中川
〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル13階
TEL 023-647-0664 e-mail haken@ynet.or.jp